

沼津市観光プロモーション 東京デスクが 「特別対談」を実施

沼津市の首都圏における営業・情報発信機能を担う「沼津市観光プロモーション 東京デスク(以下、東京デスク)」が、令和元年度の取り組みの集大成として、特別対談を実施します。

「沼津御用邸記念公園開園 50 周年」 特別対談

概要：令和2年は、沼津御用邸記念公園が開園50周年を迎えることから、沼津御用邸に縁の深い白洲信哉氏をゲストに迎え、市長と特別対談を行います。

日時：3月28日(土) 13時より

会場：沼津御用邸記念公園 東附属邸

※取材の際には、直接東附属邸へ車でお越しください。

対談者：頼重秀一 沼津市長
白洲信哉氏(文筆家)

内容：50周年記念事業、沼津御用邸と皇室の繋がり、沼津御用邸記念公園の未来などを中心に対談。
対談後、西附属邸へ移動し、所長の説明による見学。当日の様子は、後日 YouTube にて配信。

※白洲信哉氏の略歴

1965年、東京都生まれ。細川護熙首相の公設秘書を経て、執筆活動に入る。その一方で日本文化の普及につとめ、書籍編集、デザインのほか、様々な文化イベントをプロデュースしている。

父方の祖父母は、白洲次郎・正子氏。母方の祖父は文芸評論家の小林秀雄氏。

沼津御用邸の造営に大きな影響を与え、自らの別荘が現在の西附属邸となっている川村純義伯爵は、白洲正子氏の母方の祖父に当たる。(白洲信哉氏は川村純義伯爵の玄孫)



白洲信哉氏